



2017年2月のロータリーレートは1ドル=116円



2017年地区大会は 10月28日(土) 29日(日) 加賀RC

R I 会長テーマ:

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム

チャタヌーガ・ロータリークラブ (米国テネシー州)

「語り合おう ロータリー」 「語り合おう ロータリー」

R I 第 2610 地区2016-17年度年度ガバナー 岡部一輝 (かずき) (南砺 RC)





例会便り
第 867 回
招龍亭 2 F

3/16 例会出席率	21/47	44.68 %
3/9 例会出席率	17/47	36.17 %
1月の平均出席率		67.15 %

井上 SAA

点 鐘

1. 四つのテスト

2. 若狭豊会長挨拶:
本日はクラブフォーラムということで、私にとっては引継ぎのような気持ちであります。



地区では 3/26(日) の I M に向けての準備がすすんでおります。全員ご出席いただけませんが、6つのテーマ・13テーブルに分かれての話し合いを行った後、全体で総評するという内容でホテル日航で開催されます。これまでのような、講師を招いて講演を聴くというスタイルでなく、今年の岡部ガバナーの「語り合おう」というテーマに沿った企画となっています。なるべく経費をかけない小予算で行うということです。今週末、金沢市内で循環器学会が開催され、駅前ホテルがその参加者で占められたり、高円宮妃がお見えになるなど駅前周辺が騒がしくなります。

3. ゲスト・ビジターのご紹介 なし

《 食 事 》

4. 幹事報告・委員会報告

「幹事報告」



①来週(3/23)の例会はホテル日航の5Fで開催いたします。

②再来週(3/30)は休会ですが、19:00より「招龍亭」におきまして有志による歓送迎会を行います。ご出欠については本日中に事務局へお伝えください。

③先日の理事役員会におきまして「卓話謝礼のあり方」についてこれまで細則等を書いてなかったものを明確にしようということで協議した結果をご報告いたします。これまでは卓話:1万円、演奏:2万円ということでしたが、次年度7/1以降はロータリアン以外の方の卓話:2万円、他クラブのロータリアン:1万円、ということに決めました。ですから卓話の金額が1万円から2万円になるということ、ただし他のクラブのロータリアンは現行の1万円通りで、ちなみに当クラブの会員の場合は無料です。特にご意見がなければこれを次年度細則に載せたいと思います。

5. ニコニコBOX紹介

10,000- 本年度¥403,000- 残高¥6,577,106-

武藤清秀幹事：皆さん今晚は。本日のクラブフォーラムよろしくお願ひします。

上杉輝子会員：本日のクラブフォーラム宜しくお願ひします。次年度組織で何なりと御意見頂き楽しいクラブになる様一層願っております。

大路孝之会員：皆さんクラブフォーラムよろしくお願ひします。

魏賢任会員：皆さまこんばんは。上杉次年度会長・大路次年度幹事宜しくお願ひします。

西村邦雄会員：上杉次期会長期待しています。

クラブフォーラム

1) P E T S (会長エレクト研修セミナー)の報告について

上杉輝子会長エレクト：3月12日に会長エレクト研修セミナーに参加してきました。次期ガバナーで加賀RC所属の下口様からのお話の中で、次年度はテーマではなくメッセージとして「クラブのカラーを出そう」ということです。入会のきっかけはどうあろうと私達がロータリーに留まり続けるというのはそこに充実感を得ることができるからであり、充実感を覚えるには自分自身の努力というか歩みよりも必要だと考えます。何故ロータリアンになってロータリアンでいつづけるのか、また奉仕の精神とは、というお話を聞きました。会長が理解しないと皆さんの賛同を得られないというところを教えていらっしやったというように感じます。私ときたらスキあらばいつ辞めようかと心のどこかでそう思っていました、今回会長という重責を任命されてこれではいけないと反省しながら、だけど一体自分に何ができるのだろうという思いでセミナーを受けて参りました。ご縁があってロータリーに入れていただいた以上は精一杯いまの一年だけでも先輩方の経験を踏まえた上での講義を聴いてなるほどと思うことができました。自分の力の限り、皆様に協力していただきながら来期はクラブのカラーを出さなければいけないんだなあと思います。私共のクラブは仲が良い中にもそれぞれの思いを持って自由に盛り上がっているクラブだと思いますので、あらためて百万石で良かったなあと思って帰ってきました。



2) 次年度基本方針について

上杉会長エレクト：7月から皆さんに応援していただきたいと思いますが、それにはまず例会に出てきていただかないと盛り上がりませんよね。例会以外の交流というのがありますが、例会をどのようにしたら楽しく盛り上げていけるのかなと毎日考えていることです。やはり来年は少し親しくなる方法を変えていきたいと思っております。いろんなご意見があれば自由に話し合える、それは若狭会長の時と同じようにやっていかなければいけないと思っています。最大のイベントの周年がございます。先日の理事役員会で話していますが、ここで皆様をお願いしたいのは、どこに援助するか的事案です。近辺でどうしても、応援してあげた方がいい、本当に困っている、というご意見があらわれましたらだしていただいて、全部は無理だと思いますが理事役員会にかけてみたいと思います。こちらはこちらで少しあたってはいるんですけども、ご意見を寄せていただけることが、みんなの思いをできるんじゃないかと思っております。特別何もなければこちらの実行委員会でも相談していきたくと思っています。お金だけでなく物資でもいいので、20周年事業としてやったらどうかというご意見を今月中にあればお願いします。全部はできないとしても、1～2ヶ所でもやって周年で予算が余れば来年度中に



できればと私は思っています。

3) 次年度組織について 大路副幹事より資料説明を行った。



点 鐘

黄 懿園さんから

奨学生番号：RY032885

氏名：黄 懿園

テーマ：卓話について

その他のテーマ：

内容

私は黄懿園と申します。中国の湖南省から参りました。私の出身地と常德というとても綺麗な町です。生まれてから高校生までここに18年住んでいました。湖南省の特徴は中国に料理が一番辛いところ言えるでしょう。中国人民大学は北京にある大学で、ビジュアルデザインを専攻して、2011年7月に卒業して、一年半ぐらい働いて、2013年4月から、日本語学校に2年間を通して、去年金沢美術工芸大学の試験を受けて、幸いに合格しました。現在、金沢美術工芸大学大学院美術工芸科デザイン専攻視覚デザイン修士二年生です。

私の故郷湖南省は大きな湖に恵まれて、綺麗な町です。花と木がたくさんありますから、毎日新鮮な空気を吸っています。夏の時、友達と一緒に蛍を捕まえて、ガラスの瓶に入れることがありました。でも、地域の経済の発展とともに、青い空、白い雲がだんだん少なくなっています。様々な環境問題が出てきました。最近も環境に重視されるようになりました。

大学院にて、私は「自然保護に関わるデザイン」というテーマとして研究しております。昔から人間は自然の側にあつて自然の知恵を吸い取って生きていると考えています。自然に対して、人間は尊敬と好奇心を抱きつづけて、自然と人間は穏やかな生活をしてきました。しかし、産業革命以来、文明は自然環境を利用することで、自然を制御するどころか、自然を壊し続けるようになりました。その結果は、地球温暖化、砂漠化等という環境問題を引き起こしています。でも、人間もまた自然の一部であるという謙虚な思考を忘れていけないと思います。私たちがずっと安心して暮らすために、様々な生きるものを守っていくことが大切だと思いまう。

この研究を通し、人々へ自然に対しての関心を呼びかけたいです。私たちの心に慎ましさを取り戻し、人間と自然との壊れかけた関係に、豊かな回復をもたらすものを作りたいと考えています。

パストガバナーからの手紙

298回 2017.3.23 炭谷 亮一

『礼楽』だけ守れば中国人になれる

日本民族がどうして無規範社会でも差支えなかったかを、また別の角度から観察してみると、日本人という国には宗教がなく、文化的に恐ろしくユニークな国だったからだということになる。だから、日本人はお互いに肚の中をさらけ出した人間関係を好む。というのも、人間はどうせ同じもの、見掛けこそ違おうが、肚の中をさらけ出してしまえば、俺もお前も同じ日本人ではないか、という共通の意識が根底になるからである。

ところが、欧米社会では、少なくとも「カトリック」「プロテスタント」という宿敵同士が同居しているのだから、お互いに肚の中をさらけ出したのでは、ドイツ三十年戦争（十七世紀前半、カトリックとプロテスタントの信仰の自由をめぐる戦争。この殺戮戦でドイツの人口は半減。）のごとく、徹底した殺し合いにさえなりかねない。欧米社会においては、肚の中はどうあれ、表面的、形式的に規範を守ってさえいれば、リスペクタブル・シチズン（尊敬すべき市民）と認めて、そのようにおつきあいしましょう、ということにな

った。

このような事情は、中国においても何ら変わらない。つとに指摘されるとおり、中国というのは、およそ一つの国とは思えないほどに文化も多様、言語も多様、宗教、民族も多様である。とすれば、うかつに肚の中を割ったのではどうなるかわからない、だから“礼楽”という、中国特有の文化であると同時に、社会的規範であるものを守りさえすれば民族や宗教など、その他のことはいっさい問わず、中国人として認め、この“礼楽”を守らない者は野蛮人と見なす、としたのである。

したがって、中国の歴史を調べてみると、最高権力者である皇帝にも、異民族＝野蛮人出身の例が実に多く見られる。古くは秦の始皇帝がそうであり、ベストセラー小説「項羽と劉邦」でおなじみの、漢の時代のこの二人はいずれも、楚という当時の未開国の出身であった。また、隋や唐の皇帝も北方の異民族出身だという説が有力である。秦、漢、唐といえば、古代中国の栄光を代表する大帝国であるのに、その皇帝ですら、異民族出身であったり、少なくとも辺境の出身であったりするわけだ。

最後の清朝になると、その皇帝は明らかに満州族。言い換えれば、出身は野蛮人であっても、礼楽を守りさえすれば、立派に中国人として認められ、しかも、皇帝という最高位にすら就ける体質を持った国なのだ。

だから、中国では、外国人だといって差別することはない。このいい例が、遣唐使として中国を訪れた阿倍仲麻呂で、彼は日本人であるにもかかわらず、中国へ行って中国の文化を規範を守ったために、大臣には到らなかったものの、今でいう政務次官兼国会図書館長ぐらいの地位には就けたのである。さらに安祿山などトルコ系の雑胡（雑種の野蛮人）であることが明白であるにもかかわらず、御史大夫（副総理兼最高裁長官）にまでなっている。

中国人になりたければおなりなさい、嫌になったらお辞めなさい、という具合に、中国というのはかつては何とも寛容な国だった様だ。

会員消息

女 彩時記

アートショップ店主 宮永満祐美さんと題して

金沢美大や金沢卯辰山工芸工房出身者など、金沢に縁のある若手作家と契約してアートの委託販売をしています。店を開いて1年ちょっとですが英国のコレクターから注文をうけたり、-----
2015年に金沢市安江町にアートショップ「月映 つきばえ」を開店 実績のない作家の作品を多くの人に見てもらおう方法の結論が町家でした。 という記事が半ページわたりのりしました。

北國新聞 2017.3.20 朝刊



カワセミを求めて 8

カワセミは今日もお出ましなし。観察報告の黒板を見ると数日に1回、朝、昼、夕とまちまちに出現しているのだが。出現にはあまり法則性はなさそう。

ささごい池の観察舎を後にしようとした時、モズが現れました。しばし楽しませてくれました。動画も撮れました。モズ 体長 20センチ 風切り羽に白い模様がある。近種の赤モズにはない。

村田祐一





オオバンです。体長 39 センチ。
 そろそろ「おおばんくるわせ」でカワセミの出現期待しているのですが.....。
 村田祐一

クラブ例会予定

- 3/2 ルドヴィート・カンタ氏 チェロ演奏
- 3/9 小柳善裕氏 地区米山委員長
- 3/16 クラブフォーラム 会場：招龍亭
- 3/23 中村哲郎氏 地区 R 財団委員長
- 3/30 **休会** 黄懿園さん送別会 会場：招龍亭

2016～17 役員・理事・委員会

(役員) 会長：若狭豊 **エレクト**：上杉輝子 副会長：藤間勘菊 宮永満祐美 **幹事**：武藤清秀 副幹事：大路孝之
 会計：西村邦雄 **SAA会場監督**：布施美枝子 直前会長：魏賢任

(理事) クラブ管理運営委員長 東海林也令子 奉仕プロジェクト委員長 川きみよ
 会員組織委員長 金沂秀 広報委員長 矢来正和

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：井口千夏

親睦：◎井上正雄 大沼俊昭 勝山達郎 北山吉明 相良光貞 竹田敬一郎 道端勝太 村上咏実子 森眞一郎
 衣川昭浩 山崎正美 浦田哲郎 小浦勇一 木下真知子

例会：(プログラム/出席) ◎井口千夏 上田喜之 辰巳クミ 水野陽子

SAA：◎布施美枝子 井上正雄 上田喜之

ニコニコ：◎表 靖子 井上正雄 矢来正和

友好・クラブ細則：細則 **CLP 検討** ◎江守 巧 炭谷亮一 後出博敏

富山西 RC との交流◎岩倉舟伊智 木場紀子 谷伊津子 野城 勲

金沢北 RC との交流 ◎藤間勘菊 杵屋喜三以満 二木秀樹

その他友好クラブ ◎石丸幹夫 大路孝之 魏 賢任 藤間勘菊 宮永満祐美 村田祐一

直前委員長：東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：川きみよ 副：大路孝之

職業：◎村田祐一 永原源八郎 二木秀樹

社会 (新世代・青少年を含む)：◎永原源八郎 辰巳クミ 谷伊津子 野村礼子 水野陽子

国際：

世界社会奉仕 (R 財団) ラオス支援 ◎炭谷亮一 岩倉舟伊智 大路孝之 勝山達郎 金 沂秀 西村邦雄

描き損じハガキ ◎江守道子 大沼俊昭 相良光貞 竹田敬一郎 野城勲 後出博敏 山崎正美

米山奨学会 ◎藤間勘菊 上杉輝子 大路孝之 土田初子

青少年奉仕 国際青少年交換(日韓など) ◎大路孝之 上杉輝子 江守 巧 高田重男 宮永満祐美 吉田昭生

直前委員長：水野 陽子

会員組織委員長：金 沂秀 副：魏 賢任

会員増強：◎魏 賢任 井口千夏 北山吉明 高田重男

修練 (オリエンテーション) ◎北山吉明 杵屋喜三以満 木場紀子 吉田昭生

直前委員長 金沂秀

広報委員会委員長：矢来正和 副：表 靖子

広報：◎上杉輝子 西村邦雄 矢来正和

ロータリー情報：◎表 靖子 土田初子 布施美枝子

会報・ホームページ：◎石丸幹夫 上田喜之 江守道子 野村礼子

直前委員長 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間
 京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 【会員拡大増強委員会】 委員 魏賢任 【広報委員会】 委員 藤間勘菊 【ロータリー財団委員会】

カウンセラー 炭谷亮一 【ロータリー米山寄付推進担当】 委員 大路孝之 【危機管理委員会】 医師 石丸幹夫

例会会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ 1 ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00 休日 (土日祝日) 事

務局員 西村有里 幹事 武藤清秀